

# ひきよせ

発行所  
天理教夕張大教会  
〒068-0029  
北海道岩見沢市9条西6丁目  
☎ 0126-22-1248  
FAX 0126-23-7275  
yubaridai146@gmail.com

ホームページ  
bariten.main.jp



LINE 友達登録  
お願いします

## 先人に恩返ししたい！



兵神大教会神殿前で昇級以前の昭和46年頃お顔わかりますか？

お知らせ

10月15日 秋季大祭

喜多秀和世話人先生

ご来会 ライブ配信します

### 貴方への手紙 (318)

あなたが「そのままでもいいがけもおたすけもできる方法」があります。

においがけ、おたすけが得意な人にはこの話は必要ないと思います。したいけどできない、なんとかならんかと思ってる人はぜひ読んでください。

実は私も苦手で、できないと思いついていました。

私は若い頃いろいろな体験から教祖のお姿、お道の素晴らしさを感じるようになり、こんなありがたい教えは無いと思うようになりました。しかし、その感動をどうやって他人に伝えるのだろうか？そんな難しいことはない、と思っていました。今は違います。

そのままのあなた、そのままの私でも、においがけ、おたすけができる方法があります。今回はその方法をお伝えしたいと思います。

まず自分なんかどうせダメだ、と思ったりしないでください。お願いします。あなたが大切な人だからお道にひきよせられた

のです。ダメなわけありません。そしてぜひ思ってください。自分には教祖からもらった信仰者の良いにおいがあると。教祖に感動したことがある人なら誰でも持っている。信仰に感動したことのある人には信仰者の良いにおいがあるのです。あなたには信仰者の素晴らしいにおいがあります。

「信仰者の良いにおい」とは何でしょうか？どんな人が持つにいいのかわかりませんか？

それは生きる喜び感謝に満ち溢れている人です。

そしてその喜び感謝を何かで返したいと思ってる人です。

恩返ししたいと思う人です。

あなたにはそれがある。心の奥底にある。信仰する人の良いにおいがあるのです。半信半疑かもしれないですが、それはあると思ってください。信仰者の良いにおいはあなたの心の奥にしまわれているのです。

「良いにおいが溢れる」ためには一つの方法があります。

あなたが、おやさまおやさまとおぶやき胸に浮かべるとき溢れてきます。

私は困ったときや大事なご用を前にしたとき、なむ天理王命をおやさまと唱え、それから父母のことを思い浮かべます。そう

すると胸が熱くなってきました。心が温まります。温まると信仰者の良いにおいが溢れます。その心で、ぜひお願いしたいこと。それは次のことです。

おやさまおやさまとおぶやき思い浮かべると心が温まります。その心で人の心を温めてください。

一、ぜひ身近な人とおつきあいをしてください。それが

二、苦しみ悩む人のそばに行き、話を聞かせてもらいましょう。相手の心に喜びが浮かんだらおたすけになります。

三、生きる喜び感謝を表すとひのきしんになります。

においがけ、おたすけ、ひのきしんは難しいことではなく、あなたがあなたのままで出来ることです。意識し、思い出してくれるだけで良いと思います。私が悩みを聞いていた時、相手さんがよく言うことは、信仰のありがたさ、喜び、感謝は感じることが、においがけ、おたすけができないのが苦しいとのこと。熱心で心優しい人がそう言うのです。

それを聞いて私は反省しました。本当に申し訳なかった。自分がそれほど出来てもないのに人さんに対しては「におい

「がけ」しましょう、「おたすけ」しましょうと言っていました。相手の心に響くかどうか関係なしに話していたことを反省しました。

教祖は聴いている人が分かるよう、たとえを用いて平易に説かれました。それがひながたです。私は基本を忘れていたことを恥じました。

教祖を思い、心を暖めてもらうと何かがあふれる。それは伝わりと信じています。

### 八月月次祭の様

8月に入り、北海道にも夏らしい暑さが到来した。しかし今年の夏は、こどもおちばがえりは中止、例年より夏休みも短縮されたりと、少年会員にとっては少し物足りない夏になってしまったのではなからうか。

先月と同様に祭典前日の月例会議は行われず、静かな中で祭典の準備が進められた。また青年会員有志によって、大教会裏の薪の整理が行われ、天気がすぐれない中でひのきしんの汗を流していた。

前日から少しぐずついた天気です。迎えた15日、当日も晴れ間はあまり見えず、最高気温も26度と、盛夏の月次祭にしては涼しい気候となった。

定刻9時半より開扉献饌、のち祭文奏上。祭文にて大教会長



おつとめ、会長あいさつを配信

はこのコロナ禍に揺れる情勢について、今できる事は「人を助ける優しい心を持って、悩み苦しむ人に声を掛け、喜び、感謝の道へと誘う事」であると述べ、それを通してそれぞれが成人の歩を進める事をお誓い申し上げた。

続いて座りづとめ・十二下りのてをどりが勤められた。例年より涼しいとはいえず、おつとめ衣を着けてのてをどり・鳴物は堪える暑さであった。間に水分補給や換気を挟みながら、一同勇み心で勤めていた。

お盆の時期という事もあり、ここ数か月の中では参拝者の数も多く、地歌は上げられないもの賑やかさが少し戻ったようなおつとめであった。また、ひきよせ大会の放送のテストとし

て、YouTube上にこの日の祭典は生放送で放映された。お話に先立ち、先日出直された新保黎子・清真布四代会長と真鍋富貴子梅淀三代会長の御霊に黙祷が行われた。

大教会長はお話にて「本来ならオンラインピックをやっている時期ですね。来年に延期、という話ですが、まだまだ先行きは読めませんね。」

国内、道内でも様々なイベントが中止になっており、毎年恒例のひきよせ大会も中止せざるを得ないのでは、と思っておりますが、若い人達に工夫してもらって、ネット配信での開催をさせて頂く事にしました。9月20日にはそれぞれが自宅で、携帯やパソコンから動画を閲覧する事で参加して頂く事になります。年配の方や機械に疎い方は億劫に感じるかもしれませんが、なかなか面と向かって会う事の出来ないこのご時世、普段疎遠になつていている人達とも繋がり合えるいい機会、きっかけになると思います。是非多くの方にご参加いただきたい。

お互い大変な時代になった、なかなか勇んで勤められない、という人もあるかと思えます。しかし今より大変な時代も過去にはありました。戦時中は多くの人が亡くなり、また教祖の教え通りのおつとめを勤める事が

出来なかった。教祖御在世中も流行り病が猛威を振るい、世界中で今回のコロナ以上の人々が亡くなった。先人達の苦勞を思えばこそ、当時より有難い道を歩ませて頂いていると思つて、心だけでも気持ちだけでも陽気に通つて参りたいです。

私もここ最近、家にいる事が多く、家内と顔を合わせる回数が増えました。世間ではコロナ情勢下で家族が家に一緒にいる時間が増えて、家族間のトラブルが増えた、という話もあります。しかしお道を通るお互い、それではいけませんね。私は毎日『ありがとう』を努めて言うようにしています。しっかりと感謝の心を口に出す事で、互いの心が和らぎ、笑顔でいる時間が増えますね。免疫力アップにも繋がります。それぞれ『ありがとう』をよく口にすると、出来るような生活を送つてほしいと思えます。

今月はお盆の月という事で、例年であれば信者さんの所へおつとめに行く件数も多いかと思えますが、今年は熱心に訪ねるものはばかられるような状況です。信者さんの方から『今年は残念ですが遠慮します』というところもあるでしょう。気持ち疎遠にならないように、何かしら手立てをしなければならぬです。各教会で、信者さん

へ電話やメール、また手紙を書くなどして、しっかりと心を繋いで頂きたい。

この十月には世話人の喜多先生をお呼びして、大祭を勤めたいと思つています。そして来年の奉告祭の準備をスタートさせるべく、実行委員会を立ち上げます。来年の事は分かりませんが、真柱様をお迎えして勤めさせて頂きたい。それまでの準備を怠りなくさせて頂いて、いい形で来年の奉告祭を迎えさせて頂きましょう」と語つた。

お話の最後に、詰所青年を三年間務めた、清真布の渡部修太君が紹介され、神殿には芳いの拍手が沸き起こつた。

その後、ひきよせ大会の藤田豊実行委員長より大会当日の視聴方法や、大教会公式ラインの登録方法、抽選会の申し込み方法の説明がなされた。

### 本部月次祭

#### 昇殿参拝をつとめて

#### 栗山分教会 富山 知二

栗山分教会の六代会長のお許しを5月26日に拝戴してから、おちばへ毎月帰らせていただいています。おちばの様子はコロナの対策をしていて、徐々に中庭で参拝される方が増えてきています。そんな中、昇殿参拝を8月にさせて頂けると聞き、と

でもありがたいと思いました。  
 8月の月次祭は詰所を出発するなり、シャツが湿るような猛暑の中での参拝となりました。西の駐車場から教服に着替え私共は、北礼拝場の真ん中に座らせて頂きました。一畳につき1人という形での参拝でした。とても静寂な感じで、「かんろだいい」と自分が近くに感じ、とても緊張感漂う雰囲気にも包まれました。

開式時間になり、真柱様が参拝される姿が目に入りました。感動していると、周りの会長さん方も、涙ぐむような感じを受けます。

大亮様の祭文から始まり、その日は、とても暑かったのですが、あつという間に、祭典が終了してしまいました。

おつとめを真剣に務める雰囲気の中、自分もおつとめの大切さを改めて感じられる、貴重な経験をさせて頂き、感動と、また明日から頑張つて、教祖のひながたを通らせて頂くと思えました。

まだまだコロナ渦の中で、おちばへ行く道中、色々な事を考えていました。私はある方のおたすけをさせて頂く中、その方の信念を聞かせて頂き、おちばへ帰る決心をしました。

その方から、このおつとめで、自分の運命を切り替えて頂き、

有難く通らせて頂いてる、おちばに帰つて、また明日からの活力を頂いている、との話を聞き、私は帰らせていただいています。  
 コロナに対して確かな、豊富な知識はありませんが、一人ひとりが人にうつさせないよう気をつけて、早く、おちばへ帰ることが出来る日常が来る事を、心から願うばかりです。あたりのまへの事がこんなにありがたかったのだと感じる日々です。

**早くみなさんと  
お会いしたいと思います**

大教会長夫人 藤田美重子

お盆が過ぎると涼しくなってくるものと決めてかかっていますが今年に関しては当てはまりません。未だに暑い日が続いていますが皆さまいかがお過ごしでしょうか。上手に熱さ対策を考えて元気に乗り切つて下さるよう念じています。

今年は2月頃から突然降つて湧いたコロナウイルスの感染拡大に防止対策が取られ、今に到つてもまだ気を緩められない状況です。



**みちのこ作品展  
今年も長期展示**

コロナウイルスの影響から、こどもおちばがえりは中止となり、少年会本部は例年こどもおちばがえり期間中に開催している「みちのこ作品展」を延長して開催。

8月8日～10月27日(10～15時)の間、南右第二棟で展示し、帰参者を楽しませている。(ピッキーの謎解きクイズラリーも場内で開催しています。)

今年、夕張からは3教会の作品が応募されたので、一部を紹介いたします。

皆さんおちばがえりの際は立ち寄つてみてはいかがでしょうか？

その影響も大きく、お互い様に外出を自粛している毎日と思えます。

大教会にいつもご参拝下さつていた皆さまとも、会うことが少なく寂しいものです。早くお会いしたい気持ちでいっぱいです。大教会では少しでも早い収束を念じて、毎日お願いごとめをさせて頂いております。皆さまも同じ気持ちのこと存じます。

お互い感謝と笑顔、優しい言葉の言葉で回りに明るさを与えられるよう心がけて、今を元気に、乗り切つて参りましょう。

**教会こども会  
おとまり会の報告**

例年こども会、おとまり会を開催している教会も新型コロナウイルスの流行により、やむを得ず自粛されたところも多かったと思います。9月5日現在、ひきよせ編集部へ報告があつた教会2箇所掲載します。



8月16・17日 幌都分教会

7月28日 旭都分教会

も、できる範囲で開催された教会は夕張団長までお知らせ下さい。お願い致します。

### 訃報

梅淀分教会三代会長  
真鍋富貴子様(享年82歳)

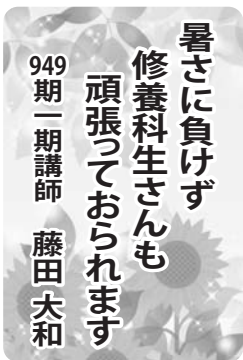


去る8月14日、大阪市西淀川区  
野里の梅淀分教会三代会長の真  
鍋富貴子姉が、お出直しになられ

### 暑さに負けず

修養科生さんも  
頑張っておられます

949期一期講師 藤田大和



最高気温39度。この暑さが何  
日も続いた記録的な8月が終わ  
りました。「こどもおぢば帰  
り」のテーマソングも、少年ひ  
のきしん隊の「お茶どうぞー  
!!」の声も聞こえない、静かな  
おぢばの情景は、私たち用木の  
心に寂しさ、悔しさを掻き立て  
ました。しかしそれでも尚、朝  
夕のおつとめの音や参拝する  
人々の声は美しく、神苑のかた  
わらに居るだけで心が洗われる  
ような思いが致します。回廊を  
一生懸命拭く修養科生さんの唱  
える「みかぐらうた」は純粋で、  
こちらの心が動かされます。修

た。姉は、祝梅分教会に8年余り  
住み込まれ、その後、大阪に戻り、  
母である二代会長真鍋キミノ様  
の手足となり、二代会長の出直し  
後は三代会長として兄弟と共に  
教会を支え続けておられた。塚  
本からおぢばにお運び、信仰を繋  
いできたご尽力に、感謝申します。  
最近、脊椎圧迫骨折の影響で  
介護を受けながらお過ごしであ  
ったが、大阪の厳しい夏、突然の  
お出直しとなった。謹んでお悔  
やみ申し上げます。

養科生さんや講習生さんのお願  
いづとめの声。ひのきしんをす  
る姿。ゴミを拾いながら帰る姿  
も、きつと誰かを励まし、心を  
救うことがあるのだらうと思っ  
と有り難くなります。そしてや  
はりおぢばは凄いと感ずる。自  
分自身の悩み、願いを忘れる程  
必死になって、人様のおさづけ  
を取り次ぎ、ひのきしんで御恩  
報じを続ける方々を、親神様は  
放っておかず、「直ぐに受け取る」  
とのお言葉通り、喜びの出来事  
が現れ始めました。また、一見  
順風そうに見える方でも、三ヶ  
月目に入るとご自身の新たなテ  
ーマを発見され、一層おつとめ  
に力が入っているのが分かります。  
「おぢばに帰れない人たちの分  
まで自分が祈りたい。」と語る  
方もあり、世の中が難しい局面  
であっても、おぢばではより広  
く、よ

### 大教会月次祭の 模様をライブ配信

8月15日の夕張大教会月次祭  
の模様をYouTubeを使って試  
験的にライブ配信をしました。  
この放送を視聴できるのはリン  
クアドレスを知っている方のみ  
で、通信文送付されている教会  
布教所と、ひきよせ大会抽選会  
にLINEエントリーした夕張部  
内信者の方たちへお知らせをし  
ました。配信音声の不調で聞き  
取りにくい放送となったことを  
9月月次祭では解決し配信した

### 庶務部 8月

- ▽昇殿参拝
  - 7月 藤崎 実(旭都)
  - 藤田 好道(幌都)
  - 8月 梶川創一郎(新生生)
  - 富山 知一(栗山)
  - 高橋 太志(祝梅)
- ▽詰所 教養掛
  - 8~9月 梶川創一郎(新生生)
  - 10月 藤崎 勇(旭都)

### 大教会日誌抄 8月

- 1日 たすけ推進会議  
青年会、薪整理、除草

### 月次祭 配信ページ



@199vkwyb



夕張大教会公式ライン

視聴方法  
大教会のホームページからは  
視聴できません。

左のQRコードをスマート  
フォンで読み取るか、大教会の  
公式LINEに友達登録して、名  
前を返信して下さい。  
放送開始時にリンクのお知らせ  
をさせて頂きます。スマート  
フォンで大教会ホームページの  
友達追加ボタンを押して友達追  
加後、名前を返信して下さい。

いと幸いです。また、10月秋季  
大祭には喜多世話人先生に來会  
して頂き、その模様も配信する  
予定です。遠方の方や、移動自  
粛している方は、ぜひご活用下  
さい。

3日 北海道大学教授、道庁職員、  
調査取材のため來会  
(前号掲載)  
4日 会長、新保梨子様葬儀の為、  
おぢばへ〜7日  
7日 ひきよせ編集  
9日 会長、会長夫人、栗山分教会  
6代会長就任奉告祭へ  
11日 国道みまもりたい活動  
13日 会長、榎山様葬儀齋主  
14日 梅淀分教会三代会長、  
真鍋富貴子様お出直し  
祭典準備  
15日 月次祭  
16日 女子青年例会  
20日 会長、おぢばへ  
24日 会長、本部神職当番  
26日 本日月次祭、遥拝式  
27日 会長、かなめ会、帰会  
28日 ひきよせ大会準備

### 編集後記

教会に來る方に、脳出血の後遺症  
を煩う方と、ものともせず生活し  
ている方がいて、行動力が違う。や  
る気の差があるようで、調べると、出  
血の場所、罹患した年齢などによっ  
て微妙に関わりがあるようで、皆一  
緒には考えてはいけない。  
やる気のスイッチは同じ脳内にあ  
り、線条体というのが、深く関わっ  
ている。リハビリの後の見返りや快感、  
報われる感が大事だそうです！  
人生100年時代と言う。能力より、  
生きる姿勢とか、人格も大切とのこ  
とで、どこまでも諦めず、粘り強く生  
きて、教祖が「115才、定命」と言われ  
た深い意味を想いたい！